

多摩都市計画道路3・1・6号 南多摩尾根幹線 擁壁築造工事（高壁）説明会
令和5年6月5日（月） 午後7時～午後8時 稲城市総合体育館
来場者15名

説明会における、来場者からの主なご質問と回答について

Q1 ダンプの台数 1日最大60～70台とは、実際に稼働しているダンプの台数か？ それとも現場に出入りするのべの台数か？

1日に現場に出入りするのべの台数です。
実際に稼働しているダンプの台数は60～70台よりも少なくなります。

Q2 今回の高壁部擁壁の工事は、前回の低壁部擁壁の工事に比べて音の大きさはどうなるのか？

前回の工事よりは音が大きくなる可能性があります、基準値※内におさまると考えています。

※環境確保条例における勧告基準

Q3 （音に関して）鋼管矢板の打込みは、振動させながら入れていくのか？

鋼管パイラーという機械で圧入していきますので、振動させる工法より音や振動は小さくなるかと考えています。

Q4 鋼管矢板は抜くのか？

鋼管矢板は本体利用となっています。
この上に化粧コンクリートを施工する予定になっています。

Q5 事業の完成はいつか？

まだ未発注の工事もあるため、はっきりとはお答えできないのが実情です。今回区間（トンネルを含む東側区間）でいただいている事業認可期間は令和11年度となっています。

Q6 （路線全体を通して）部分的に開通はするのか？

時間のかかるトンネル工事を先行して着手することにしており、部分開通については各区間の工事の進捗を踏まえ、今後検討していきます。

Q7 今の車道は狭く渋滞しており、自転車の通行もあるので、交通に配慮して工事を進めてもらいたい。

十分に配慮のうえ、工事を進めてまいります。